



店タク

TENTAKU

～明日、店開こう～

# 『店タク』でもったいないを活用しよう

『店タク』は「お店を開きたい人」と「お店を利用していいよという人」を繋げる完全無料のコミュニティサイトです。

そういった双方が繋がることで、結果的にお店の継続、町の活性化、そしてこれからお店を出す人の第一歩をお手伝いできればと考えています。

店  
カ  
ツ



お店を開きたい人

.....  
定休日、空いている時間帯、  
スペースがもったいないので活用したい

無料  
登録



店タク



店タクに登録することで  
直接メッセージのやり取りができる

無料  
登録



店  
タ  
ク

お店を利用していいよという人

.....  
自分1人では出店できない、  
日時限定・連休中だけ出店したい

# 誰もが



サイトの利用は完全無料だから始めやすい。  
「趣味から一歩進んで商売にしたい」  
「コロナで諦めたけど再チャレンジしたい」  
どんな人もスタートできるプラットフォーム。

# 繋がり



～お互いに思いやりを持って～  
をコンセプトに使ってもらうから、  
しっかりお互いの考えを伝えあって、  
「ありがとう」と言える繋がり。

# 無限の可能性

お店を利用する・利用してもらうだけの関係から、  
ユーザー同士で新しい事業・企画を始める  
人たちも多数。

# 地域活性

シャッター商店街や、過疎化した地域も  
店タクで活性化。国交省にも太鼓判をもらった  
地域活性化の可能性を秘めたコンテンツ。

# WIN<sup>×3</sup>



ユーザー同志に潤いがある。  
ユーザー同士の可能性が広がる。  
ユーザー同士だけでなく、  
そこから派生して街にも光が見えてくる。

# 独立支援

ユーザー自身はもちろん、  
地方自治体でも独立支援制度  
に活用いただいています。



## メディアによる取材



NHKニュース  
おはよう日本

仙台放送

あらあらかしこ  
ARAKASHI SATURDAY

FNNプライムオンライン

その他 多数メディア

## 受賞



未開拓領域を花開かせる

KAIKA

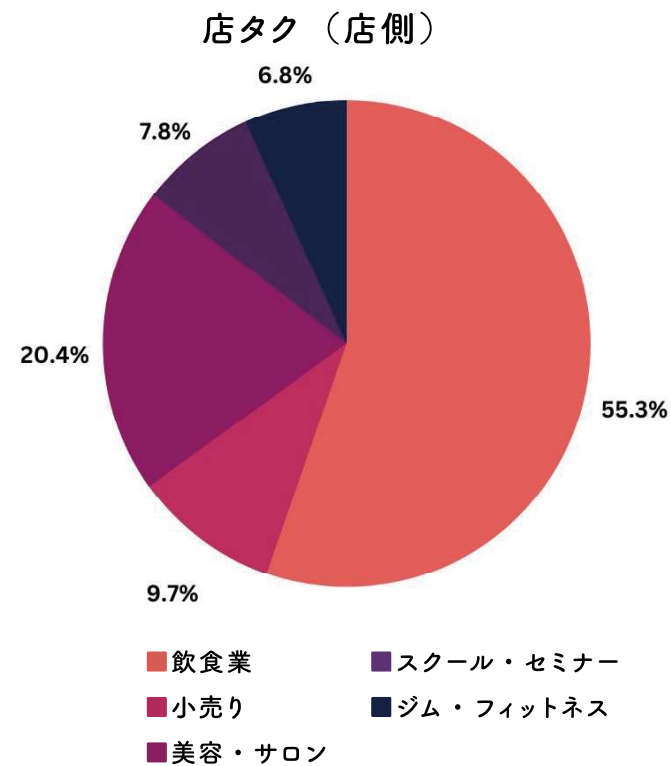
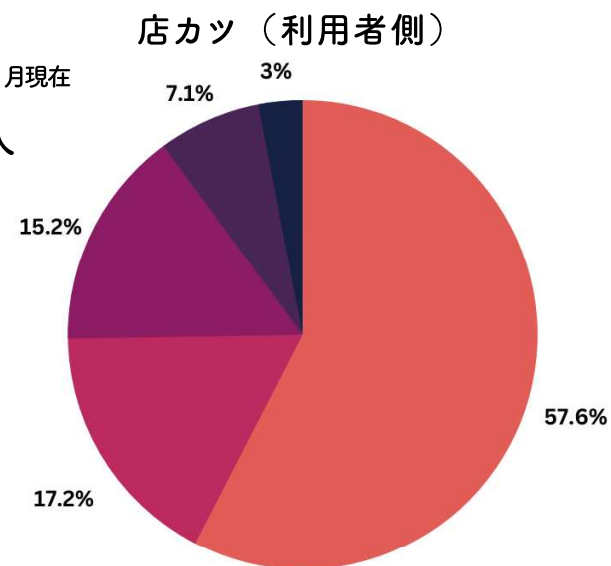
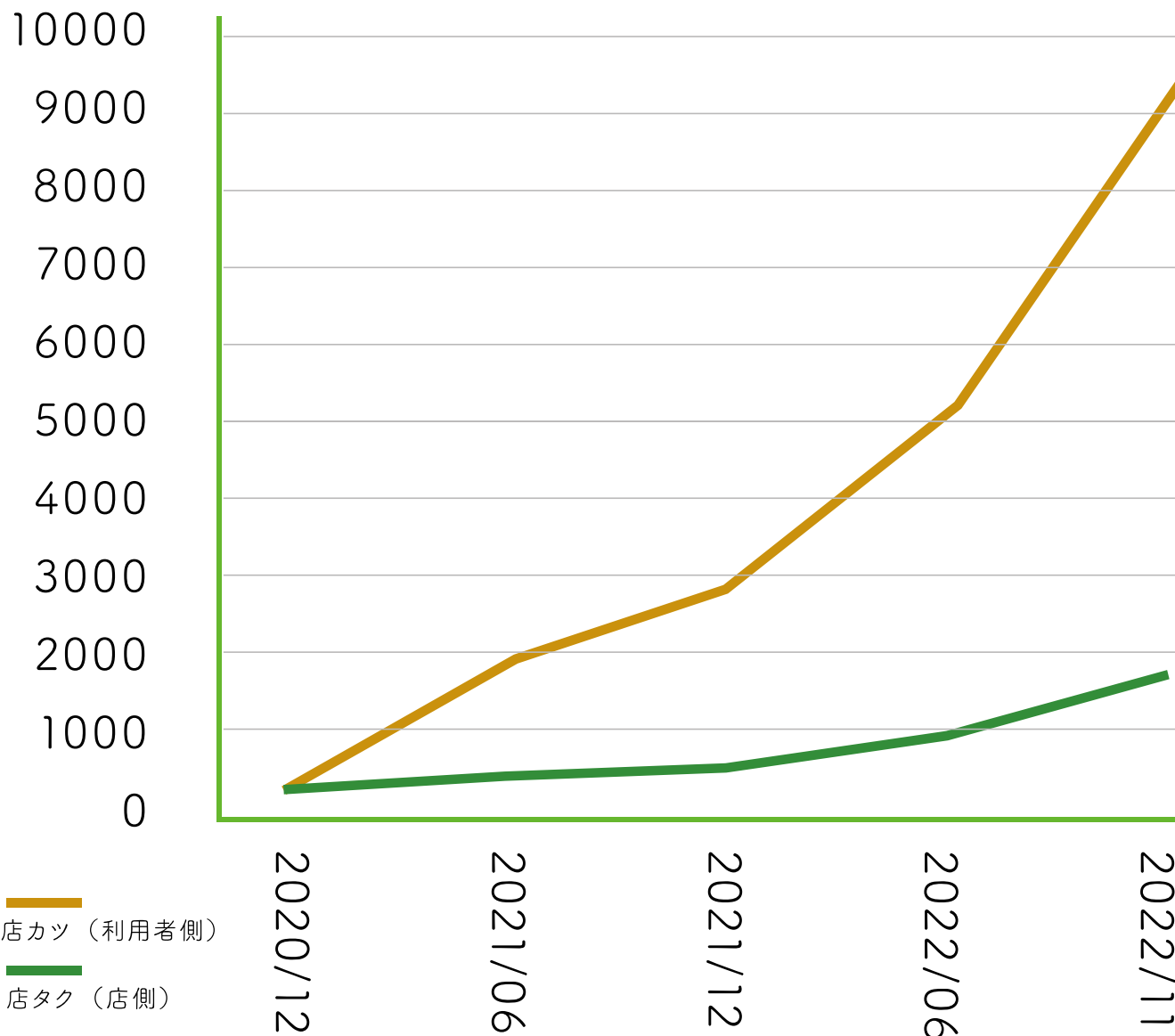
KAIKA Awards 2022 特選紹介事例



# 登録者数 9600 人

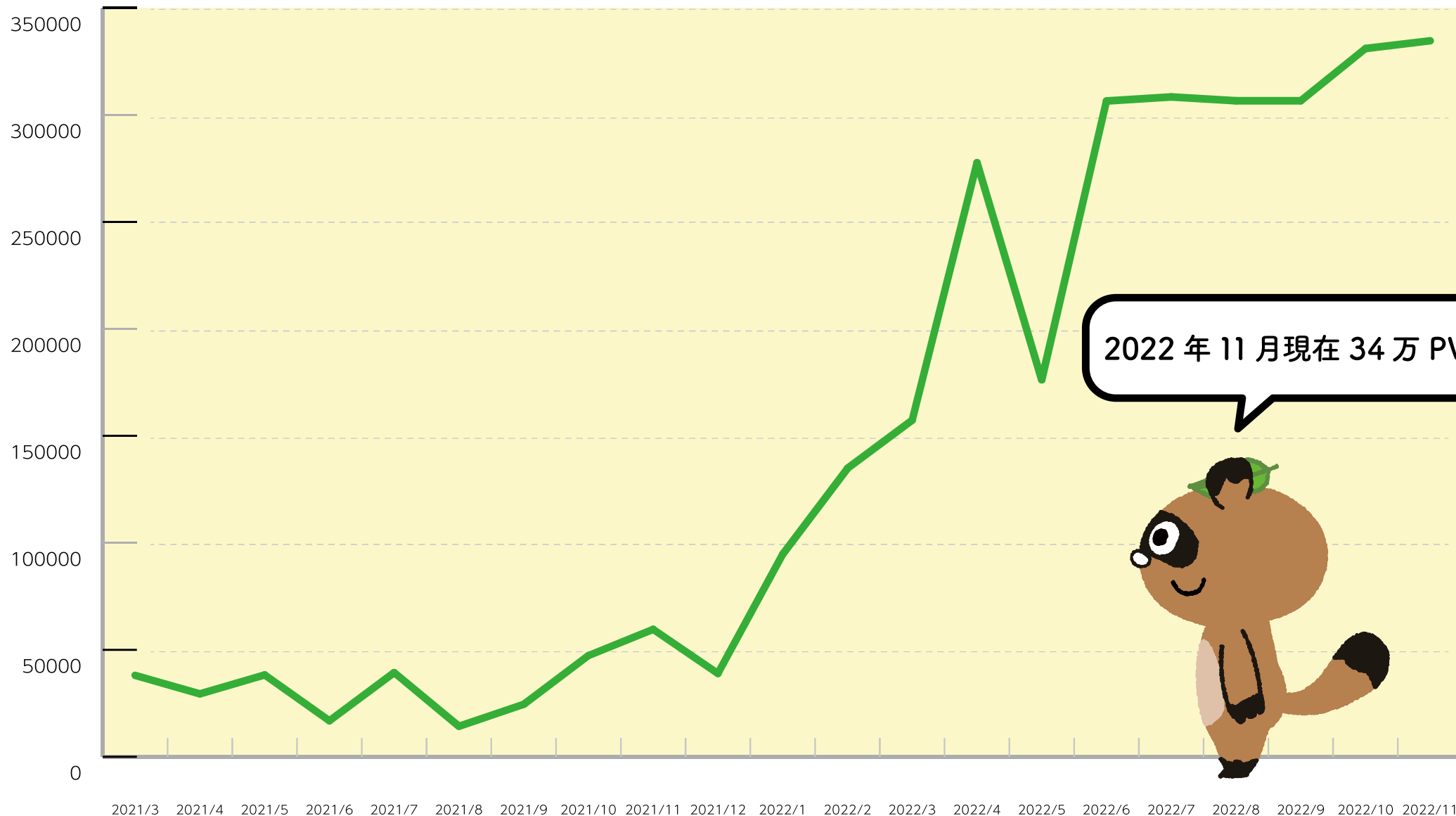
※2022年12月現在

これから店を開きたい人 7989人 店を有効活用したい人 1634人



# 月間ページビュー数

約2年でここまで伸びました。



2022年11月現在 34万 PV



店タクでは 63%のユーザーがマッチングしています。



### 店カツ側 GOODMAN

業種：アパレルブランド + セレクトショップ

オンラインショップをメインに活動されているオリジナルブランドを持つユーザーさんが、実店舗として hete の 2 階を活用。半年ほどこの場所で販売を行った。

### 店タク側 micro craft Ice cream factory hete

業種：アイスクリームカフェ

元々建築関係の仕事をしてきたオーナーさんが代々木の一軒家を改築して作った 2 階建てのカフェ。

2 階の有効活用のために店タクで利用者を募集していたところ、複数名の利用希望者とマッチング。





店タクでは 63%のユーザーがマッチングしています。



### 店タク側 砂銀ビル 判治さん

業種：ビルの所有者

歴史あるビルを継がれたオーナー判治さん。  
雑居ビルとしてドラマの撮影やワークショップに  
活用していたが、店タクに登録してお店を開きたい人  
への場所の提供を始められた。

### 店カツ側 カナモフラージュ 青山さん

業種：わたあめ屋

子育てが落ち着いた頃、自分のやりたいことに挑戦したい  
と思い、わたあめ屋を始めることにした青山さん。  
判治さんの砂銀ビルの入り口付近で、お店を開くこと  
になった。



その他、ユーザーさんからの実績報告を多数いただいています。その他の例をお聞きになりたい方は運営までご連絡くださいませ。

愛知県岡崎市で体にも心にも優しいコンセプトでお店を経営されています。



## 愛知県 Hug Cafe さん

店タクから2名の方と繋がり、現在交渉中。もう1名は元々調理師の方で自分のお店を開きたいとのことで、利用されることになりました。現在、毎週日曜日にお店を利用されており、考え方や方向性も近いということで、Hugcafe さんが忙しい時に手伝ってもらったりもされているとのことです。

東京都文京区にて、Tokyo in Bar というバーを経営されています。



## 東京都 さりーさん

さりーさんは、文京区湯島にてレトロな隠れ家バーを経営されています。日中は会社員として本業をしながら週末は夜の営業。複数の方が曜日別に利用してもらっていることから、お店の賃料の半分はまかなえているので助かっているとのことです。

大阪にあるしょくの杜さん。新しい飲食店の在り方をいち早く取り入れられたお店。



## 愛知県 しょくの杜さん

大阪でクラウドキッチンを経営中の有迫さん。ゴーストレストランやテイクアウトなど、これから飲食店を開きたい人にチャンスを与える場として「しょくの杜」を運営されています。店タクでお菓子をテイクアウトで販売したいという方と繋がり意気投合。二人で新しい事業を始められるとのことです。





川崎市

## Daishi One Park

川崎市大師支所跡地を活用した期間限定（1年間）の地域活性化独立支援企画。  
複数のキャンピングカーを敷地内に設置し、車内で店タクユーザーが出店体験を行う。

## NOREN

かわさき店舗出店支援プログラム。

地域商業のにぎわい創出を担う次世代の商業者を発掘・育成することが目的とし、  
川崎市中原区・高津区の商店街などで店舗出店を検討している方を対象にした  
創業者育成講座。

講座受講者及び、商業体験の場を店タクから募る。



国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

## 商店街店先プロジェクト

川崎大師仲見世商店街の店先で出店体験を行う。県道での出店となるため、  
長期にわたり市と話し合いを行い、独立支援・商店街活性化の目的としたイベントという  
立ち位置にしスタート。

この企画から国交省のほこみちプロジェクトとの連携に繋がる。



こんなことに繋がるかも。



学生による経営体験



閉店した店の再起の場



それぞれ違った技術者を  
集めた新規事業・企画



観光地などのオフシーズンの街の活性化



空き店舗・空き家活用



シャッター商店街の復活



小さな夢と、「どうぞ」の気持ちで、  
大きな光になることを信じて。

「いつか、店を開きたいんです。」

という若者がいたら、

「うち、使っていないからやってみなよ。」

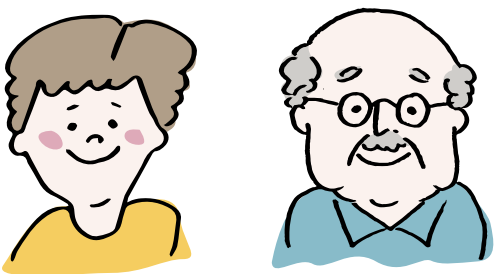
という店主がいる。

「すみません、お皿割っちゃいました。」

という若者がいたら、

「しょうがねえな。」

で済ませてくれる店主がいる。



小さな声だった若者が、

いつの間にか、元気な声でお客を見送っていた。

その姿を見て、

小さな商店街の人たちは、光を感じた。

これは、店タクを利用する人に期待する

「お互いを思いやること」を例にしたストーリーです。

決してトラブルが起こらないように、

お互いが思いやり、互いに権利を主張しない・させないことを  
最初に約束して、店タクを活用してほしいと考えています。

そうすることで、その小さな繋がりが、

大きな光に変わっていくと信じています。